

議案第148号

令和5年度宝塚市一般会計補正予算（第8号）

資料1（48） 物価高騰等対策介護サービス継続支援金について

1 事業目的

長引くエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受け、光熱費、食糧費等の事業運営に係る必要経費が上がり、入所施設における運営が厳しい状況が続いているため、要支援・要介護高齢者やその家族の生活を支える介護サービス事業者の負担軽減や、利用者への影響緩和を目的に支援金を支給することで、安定した介護サービスの提供が継続されることを目指すものです。

2 対象施設及び支援金額

対象施設 55 施設

事業費 22,750 千円

施設種別	施設数	1施設あたり支援金
小規模多機能型居宅介護事業所	7 施設	130,000 円
認知症対応型共同生活介護	14 施設	130,000 円
特定施設入居者生活介護 (定員 50 人未満)	4 施設	130,000 円
特定施設入居者生活介護 (定員 50 人以上)	15 施設	650,000 円
介護老人福祉施設	11 施設	650,000 円
介護老人保健施設	4 施設	650,000 円
合計	55 施設	22,750 千円

3 財源

国10/10（令和5年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）

4 令和5年6月補正予算からの変更点

昨年度から福祉事業所を重点的に支援してきた中で、県も支給を行っており、一定の支援ができたことも踏まえ、物価高騰の影響が大きく支援が不足してきた入所施設を対象を絞って実施することとします。